

## 神崎東部ライスセンター完成

神崎東部地区（郡地先）に、この程待望のライスセンターが完成しました。

これは、地域活性化・経済危機対策臨時交付金の支援を受けて取り組まれ、3月10日に関係者を集めて竣工式が執り行われました。このライスセンターは、神崎東部地区の担い手農家

である神崎東部営農組合（組合長椿智郎・組合員6名）で運営され、乾燥調整は、最大で水稻30ha、大豆20haの処理能力があります。神崎町では、4つ目のライスセンターになります。営農組合による今後の活動が期待されます。



完成した神崎東部ライスセンター

▶ 乾燥機等が設置された  
作業場内

営農組合のメンバー

### 施設の概要

- ・乾燥調整用作業場（鉄骨平屋建）192m<sup>2</sup>
- ・乾燥機 3台（うち既存1台）
- ・フレコン計量器 1台
- ・ラセン搬送ラクコン 1基
- ・もみすり機 1台

### ■ 小松営農組合が法人化!!

小松地区の営農組合が經營の合理化を目指して、3月5日に農業生産法人「小松営農株式会社」代表取締役大竹英夫（構成員5名）となりました。

農業経営の法人化は、家計と経営の分離により經營内容が明確化されるなど経営上のメリットに加え、税率上の利点があり、農業経営を改善する有効な手段です。今後のさらなる活躍が期待されます。

### (有)こうざきグリーンサービスが特定農業法人に！

神崎神宿地区より申請のあつた特定農用地利用規程が2月25日に認定されました。これにより(有)こうざきグリーンサービス（代表取締役岡野美喜雄・構成員5名）が特定農業法人となりました。

この特定農業法人とは、農業経営基盤強化促進法に

※町では、将来にわたって農地が守られ、農業経営が安定するよう意欲のある農業者を支援しております。

基づいた集落の農用地の受け手法人で、神宿地区の農地所有者から農作業の委託がある場合は確実に受けることが義務付けられるものです。

千葉県内では、4番目の設立となります。今後のさらなる活躍が期待されます。